

平成26年度 広島県政世論調査

(注) 選択肢の左右に表記している数値は、回答の割合(%)を示している。
質問文末尾の(M.A.)は複数回答であることを示している。
限定質問を除いて、回答の割合はすべて、(N=7,310)を分母としている。

あなたご自身について 10月1日現在でお答えください。

F 1 あなたの性別は。

1 男性 43.4 2 女性 56.6

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。

1 20～24歳 3.9 4 35～39歳 7.2 7 50～54歳 7.0 10 65～69歳 12.3
2 25～29歳 3.4 5 40～44歳 8.7 8 55～59歳 7.4 11 70歳以上 24.2
3 30～34歳 5.2 6 45～49歳 7.1 9 60～64歳 13.6

F 3 あなたの職業は何ですか。

1 営業主(農林水産業を含む) 7.7 6 主婦・主夫 19.3
2 1の家族でその自営業に従事している 3.1 7 学生 1.9
3 会社などの役員 2.3 8 その他 () 3.7
4 正職の従業員・職員 25.0 9 無職 19.8
5 パート・アルバイト・派遣社員など 17.2

F 4 あなたのお住まいの市町はどこですか。

1 広島市 35.6 7 府中市 2.0 13 安芸高田市 0.9 19 安芸太田町 1.3
2 呉市 8.7 8 三次市 2.0 14 江田島市 1.3 20 北広島町 1.5
3 竹原市 1.4 9 庄原市 1.4 15 府中町 1.2 21 大崎上島町 1.4
4 三原市 3.0 10 大竹市 1.4 16 海田町 1.1 22 世羅町 0.7
5 尾道市 4.0 11 東広島市 6.4 17 熊野町 1.3 23 神石高原町 1.0
6 福山市 16.9 12 廿日市市 3.9 18 坂町 1.5

暮らし全般について

[1] 現在の暮らし向き

問1 あなたは、今のご自分の暮らし向きに満足していますか。それとも、不満ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

9.8 1 十分満足している
56.8 2 十分とはいえないが、一応満足している
23.4 3 まだまだ不満だ
7.1 4 きわめて不満だ
2.4 5 わからない

[2] 今後の暮らし向き

問2 今後、あなたの暮らし向きは、良くなっていくと思いますか。悪くなっていくと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

11.2 1 非常に良くなっていくと思う
11.4 2 少しは良くなっていくと思う
33.9 3 変わらないと思う
33.8 4 少し悪くなっていくと思う
14.3 5 非常に悪くなっていくと思う
5.1 6 わからない

[3] 今後の暮らしの力点

問3 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような面に入力を入れていきたいと思いが、特に力を入れたいと思うものを1つだけ選んでください。

1 住生活 14.2 5 レジャー 7.7 9 特にない 14.4
2 食生活 19.6 6 教育・教養 11.7 10 わからない 6.2
3 衣生活 0.1 7 貯蓄 17.4
4 耐久消費財※ 2.5 8 その他 () 5.4

※ 耐久消費財：長期の使用に耐える消費財。自動車・テレビ・家具など。

人権に関する意識

問4 あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

1 知っている 83.1 2 知らない 16.2

問5 日常生活の中で、人権が尊重されていると感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

9.5 1 そう思う
34.8 2 どちらかといえばそう思う
33.0 3 どちらとも言えない
9.9 4 どちらかといえばそう思わない
5.9 5 そう思わない
6.5 6 わからない

問6 あなたはどのような人権課題に関心がありますか。あてはまるものを3つ以内で選んでください。(M.A)

1 女性 29.6 10 犯罪被害者等 16.4
2 子ども 37.6 11 インターネットによる人権侵害 27.3
3 障害者 35.8 12 ホームレス 3.9
4 高齢者 51.5 13 人身取引 3.1
5 同和問題 4.9 14 性同一性障害者 2.5
6 アイヌの人々 0.7 15 性的指向 1.2
7 外国人 4.1 16 北朝鮮当局によって拉致された被害者等 20.5
8 HIV感染者、ハンセン病患者・回復者等 2.9 17 その他 () 1.8
9 刑を終えて出所した人 4.3

男女共同参画について

問7 あなたは、ここにあげるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。①～⑦のそれぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものの番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	男性の方が優遇 されている	男性の方が優遇 されています	どちらかといえば 男性の方が優遇 されています	平等	どちらかといえば 女性の方が優遇 されています	女性の方が優遇 されています	わからない
① 家庭生活で	10.4	39.2	6.4	32.9	1.7	5.6	
② 職場で	20.0	39.0	3.4	18.4	2.2	10.4	
③ 学校教育の場で	2.0	10.4	2.3	58.4	0.8	18.4	
④ 政治の場で	32.2	41.8	2.2	8.3	0.7	8.9	
⑤ 法律や制度上で	10.5	28.6	4.8	34.6	1.3	14.4	
⑥ 社会通念・慣習・しきたりなどで	26.8	44.7	2.0	10.6	0.9	9.4	
⑦ 社会全体で	16.0	52.0	2.8	13.3	1.2	8.9	

問8 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方がありますが、あなたは、この考え方に賛成ですか。それとも反対ですか。次の中から、あなたのお気持ちに近いものを1つだけ選んでください。

7.4 1 賛成
36.8 2 どちらかといえば賛成
28.8 3 どちらかといえば反対
16.7 4 反対
10.3 5 わからない

問9 一般的に、女性が職業を持つことについて、あなたはどのように思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

2.5 1 女性は職業を持たないほうがよい
5.4 2 結婚するまでは、職業を持つほうがよい
9.3 3 子どもができるまでは、職業を持つほうがよい
33.8 4 子どもができて、ずっと続けるほうがよい
37.8 5 子どもができたら始め、大きくなったら再び職業を持つほうがよい
6.1 6 その他 ()
4.2 7 わからない

ドメスティック・バイオレンス (DV)

問10 夫親間やパートナーの間の身体的・心理的暴力による被害が問題視されています。あなたは、次のようなことが夫婦(事実婚や別居中を含む)や恋人の間で行われた場合、暴力にあたると思いますか。①～⑩のそれぞれの項目について、あなたのお考えに最も近いものの番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	もど と暴 思 う た	る 暴 力 に 場 あ 合 で	あ る と 思 う 場 合 も	場 合 も あ ら な い と 思 う 場 合 も	暴 力 に あ ら な い と 思 わ な い
① 平手で打つ	64.3	28.5	2.1	2.1	2.1
② 足でける	81.2	12.1	0.9	0.9	0.9
③ 身体を傷つける可能性のある物でなぐる	91.8	1.5	1.0	1.0	1.0
④ なぐるふりをして、おどす	55.8	33.7	3.8	3.8	3.8
⑤ 刃物などを突きつけて、おどす	90.7	2.3	1.1	1.1	1.1
⑥ 相手がいやがっているのに、性的な行為を強要する	79.3	13.0	1.2	1.2	1.2
⑦ 罵たくないのに、無理に、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	66.4	22.7	4.6	4.6	4.6
⑧ 何を言っても最期間無視し続ける	51.3	34.6	8.1	8.1	8.1
⑨ 交友関係や電話を細かく監視する	50.6	35.8	7.3	7.3	7.3
⑩ 「誰のおかげで生活できるんだ」、「かいしようなし」などと言う	62.6	26.7	5.2	5.2	5.2
⑪ 大声でどなる	52.9	36.5	5.4	5.4	5.4

問11 あなたは、配偶者からの暴力について、どのような取組が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものを、3つ以内で選んでください。(M.A)

55.8	1	身近な地域に相談できる窓口があること
39.5	2	被害者が一時的に身を寄せられる場所の提供
38.9	3	被害者が自立して生活できるような支援(就業の促進、住宅の確保など)
29.0	4	被害を受けて悩んでいる人への情報提供(相談窓口、支援制度など)
44.9	5	暴力を振るう加害者への対策を進めること
17.9	6	暴力防止のための啓発や教育を進めること
28.4	7	被害者の心身の健康に関するケア
1.7	8	その他()
5.5	9	わからない

問12 あなたは、配偶者からの暴力についての暴力について相談できる窓口としてどのようなものを知っていますか。次の中から3つを選んでください。(M.A)

51.7	1	市役所・町役場(福祉事務所など)
23.0	2	県こども家庭センター・婦人(女性)相談員
66.4	3	警察署
17.8	4	法務局・人権擁護委員
8.3	5	地方裁判所
18.6	6	民間の機関(弁護士会・民間シェルターなど)
10.4	7	広島県女性総合センター(エソール広島)
8.5	8	市町の女性のための総合的な施設(女性センターなど)
1.1	9	その他()
16.7	10	相談窓口として知っているところはない

高齢者の社会参画

問13 65歳以上の方にお伺いします。あなたは日ごろどのようなことをして過ごしていますか。あてはまるものを選んでください。(M.A)

19.3	1	ボランティアなどの地域活動をしている(過去一年間で)
13.6	2	企業等で働いている
57.1	3	農作業、家事従事等
18.5	4	家族の介護や孫の世話
19.3	5	何もしていない

問14～問17については、全ての方にお伺いします。

問14 あなたが地域・ボランティア活動に参加するとしたら、どのような条件があれば参加しやすいですか。あてはまるものを選んでください。(M.A)

49.0	1	家族が健康で協力的であること
50.3	2	一緒に活動する仲間がいること
54.0	3	時間や期間にあまり拘束されないこと
48.1	4	活動場所が自宅から離れていないこと(身近にできること)
19.2	5	活動拠点となる場所があること
43.5	6	身体的な負担が重くないこと
52.7	7	金銭的な負担が少ないこと
30.4	8	参加を呼びかけの団体、適切な指導者やリーダーがいること
23.2	9	これまでの技術・経験が活かせること
14.4	10	交通費などの実費に加えて、いくらかの報酬があること
17.6	11	活動情報の提供があること
12.1	12	活動や団体を紹介してくれること
4.9	13	NPO団体や自主サークルの立ち上げ支援があること

問15 あなたは、どのような活動に参加したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(M.A)

- | | | |
|------|----|-------------------------------|
| 14.7 | 1 | 健康・スポーツ(体操、ウォーキング、ゲートボール等) |
| 22.9 | 2 | 趣味(俳句・詩吟・陶芸等) |
| 24.5 | 3 | 地域行事(祭りなどの地域の催し物の世話等) |
| 22.1 | 4 | 生活環境改善(環境美化、緑化推進、まらづくり等) |
| 13.9 | 5 | 高齢者の支援(見守り、家事援助、移送等) |
| 8.4 | 6 | 障害者や病気の人の支援 |
| 9.2 | 7 | 教育関連・文化啓蒙(学習会、子供の育成、郷土芸能の伝承等) |
| 12.5 | 8 | 安全管理(交通安全、防犯・防災等) |
| 13.8 | 9 | 子育て支援(保育への手伝い等) |
| 10.3 | 10 | 自治会、町内会、老人クラブ、NPO団体等の役員・事務局活動 |
| 8.2 | 11 | 起業、就業(シルバニア人材センター等) |

問16 あなたは、60歳以降に収入を伴う仕事に就くことを希望しますか。希望する場合何歳まで働きたいと思いますか。
現在仕事をしているかどうかにかかわらず、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- | | | |
|------|---|-----------------------|
| 14.7 | 1 | 年金の支給開始年齢に到達するまでは働きたい |
| 10.7 | 2 | 65歳くらいまでは働きたい(1を除く) |
| 9.7 | 3 | 70歳くらいまでは働きたい |
| 3.0 | 4 | 75歳くらいまでは働きたい |
| 25.4 | 5 | 働けるうちはいつまでも働き続けたい |
| 7.6 | 6 | 60歳以降は働きたくない |
| 9.7 | 7 | わからない |

問17 問16で「1」～「5」と回答された方にお伺いします。あなたが、60歳以降に収入を伴う仕事に就く場合、最も希望する働き方を次の中から1つだけ選んでください。

- | | | |
|------|---|---------------------------|
| 18.5 | 1 | フルタイムの社員・職員(6を除く) |
| 42.7 | 2 | パートタイムの社員・職員(6を除く) |
| 15.1 | 3 | 臨時な仕事(2を除く。シルバニア人材センターなど) |
| 10.0 | 4 | 農林水産業を含む自営業(事業を継続・継承するもの) |
| 1.4 | 5 | 起業(新規事業を実施するもの) |
| 6.7 | 6 | 在宅就労(4、5を除く) |

NPO・ボランティア活動について

問18 あなたは、NPO(※)の活動に参加したり、ボランティア(個人)活動を行ったりしたことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

※ここでのNPOとは、NPO法人、財団・社団法人等の公益を目的とした法人や、自治会、任意団体等で非営利の団体、社会貢献活動を行った場合の企業など、非営利活動を行う団体を言います。

- | | | |
|------|---|---------------------------------|
| 3.4 | 1 | NPOの活動とボランティア活動の両方に参加・実行したことがある |
| 3.0 | 2 | NPOの活動のみに参加したことがある |
| 22.5 | 3 | ボランティア活動のみを行ったことがある |
| 64.7 | 4 | どちらの活動にも参加・実行したことがない |

問19 問18で「1」または「2」と回答された方にお伺いします。
あなたは、NPOの活動にどのような形で参加されましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(M.A)

- | | | | | | |
|---|--------------|------|---|-----------------|------|
| 1 | 主催者(NPOの役員等) | 12.4 | 4 | 寄付者 | 20.9 |
| 2 | 有給スタッフ | 17.4 | 5 | その他(イベント時の手伝い等) | 46.2 |
| 3 | 無給スタッフ | 48.3 | | | |

問20 問18で「4」と回答された方にお伺いします。
NPOの活動やボランティア活動に参加・実行したことがない理由について、あてはまるものをすべて選んでください。(M.A)

- | | | |
|------|---|-------------------------------|
| 26.2 | 1 | NPOの活動やボランティア活動を知らない |
| 13.5 | 2 | NPOの活動やボランティア活動に関心がない |
| 18.9 | 3 | NPOの活動やボランティア活動の参加・実行方法が分からない |
| 25.0 | 4 | NPOの活動やボランティア活動に参加・実行する時間がない |
| 27.0 | 5 | NPOの活動やボランティア活動に参加・実行する機会がない |
| 27.0 | 6 | 特に理由はない |
| 7.9 | 7 | その他() |

県民の国際化意識

問21 地域の活力向上のために、地域の国際化（※）が必要だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

※地域の国際化・・・日本人だけでなく外国人（外国籍県民）も安心して暮らし活躍できる社会

1 必要だと思う 29.6 2 ある程度必要だと思う 53.4 3 思わない 11.9

問22 あなたは地域の外国籍県民と交流や支援をしたことがありますか。次のうち、あてはまるものをすべて選んでください。（M.A）

【交流】	1 交流事業等への参加	4.0
	2 交流事業等の企画・実施	0.6
	3 国際交流市民団体での活動	1.0
	4 学校や近隣で友人として交流	17.3
【支援】	5 日本語学習支援	1.4
	6 日本文化理解支援	1.4
	7 通訳ボランティア	0.8
	8 ホームステイ・ホームビジット	3.4
	9 奨学金事業への賛同	0.4
	10 日常生活における相談等	4.9
【その他】	11 その他（ ）	3.1
	12 交流や話をしたことがない	64.8

問23 今後地域の国際化を進めるために、あなたはどのようなことに関わりたいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。（M.A）

11.5	1 交流事業等への参加
2.3	2 国際交流市民団体への加盟・運営参加
10.3	3 日本語学習や日本文化理解に関する支援
1.3	4 外国人留学生への奨学金支援
17.9	5 外国籍県民が地域社会と関わりが持てる環境づくり
45.1	6 近隣での交流
2.7	7 その他（ ）
23.5	8 関わりたくない

がん対策に関する意識

問24 あなたは、過去1年間にどのような方法でがん検診を受けていますか。次の中から最もよく利用する方法を1つだけ選んでください。

19.1	1 職場が実施するがん検診（人間ドックを含む）
17.8	2 市町が実施するがん検診（被検者を対象としたがん検診を含む）
24.2	3 個人的に検診機関等を受診する（人間ドックを含む）
36.2	4 がん検診を受診していない

問25 問24で「1」～「3」と回答された方にお伺いします。
 あなたは、次のうちどのがん検診を受けましたか。（肥厚診断及び人間ドックの中で受けたものを含みます。）あてはまるものをすべて選んでください。（M.A）

66.3	1 胃がん検診（バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡（胃カメラ、ファイバースコープ）による撮影など）
59.0	2 肺がん検診（胸のレントゲン撮影や喀痰（かくたん）検査など）
62.8	3 大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）など）
38.3	4 子宮頸がん検診（子宮頸部の細胞診検査など）
33.7	5 乳がん検診（マンモグラフィ撮影や乳房超音波（エコー）検査など）
2.8	6 その他（ ）

問26 問24で「4」と回答された方、および問25の「1～5」の中で受診していないがん検診がある方にお伺いします。
 がん検診を受診しない理由は何ですか。①～⑤のそれぞれの項目について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（M.A）

項目	知らんがん検診の重要性を知らない	不安がある	検診が面倒	検診が忙しすぎる	検診が年齢から必要ない	健康に自信がある	現在の医療機関を受診している	費用が高い	検診の時間や場所が不便	がん検診の必要性を知らない	検診の時間がない	その他
① 胃がん	4.3	7.7	6.5	9.9	7.8	5.1	12.1	13.9	7.7	13.2	14.6	7.4
② 肺がん	4.4	3.7	5.4	8.9	8.5	5.1	11.6	13.8	7.4	11.3	12.5	6.5
③ 大腸がん	3.5	7.8	6.0	9.0	8.4	4.9	12.0	12.5	7.1	11.0	13.9	6.7
④ 子宮頸がん（女性のみ）	3.0	8.9	7.7	1.2	7.1	3.3	9.9	17.8	4.3	12.1	13.4	15.4
⑤ 乳がん（女性のみ）	2.2	7.8	8.0	3.1	6.4	2.6	11.8	17.0	4.8	10.5	11.4	11.0

問27 問26で「12」と回答された方にお伺いします。
 変診しない理由を各がんごとに具体的に記入してください。

項 目	変診しない理由
① 胃がん	
② 肺がん	
③ 大腸がん	
④ 子宮頸がん(女性のみ)	
⑤ 乳がん(女性のみ)	

環境への関心

問28 あなたが、地球温暖化防止のための省エネルギー対策として取組んでいること、今後
 取り組んでいきたいことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(M.
 A)

① エコドライブ	36.2	25.2
② エコ通勤(徒歩または自転車・公共機関の利用)	28.8	24.2
③ マイバッグを使用している	68.4	12.1
④ エコマーク商品など環境にやさしい商品や地元産品の購入	34.5	25.5
⑤ 冷暖房を適温(冷房28度程度、暖房20度程度)に設定	59.0	17.8
⑥ 節水をする	56.1	18.8
⑦ エコカー(低燃費自動車、電気自動車等)や省エネ家電への 買換え	24.8	36.1
⑧ 太陽光発電システムの設置	8.1	37.3
⑨ LED照明の設置	37.9	32.4
⑩ 環境家計簿に取組む	5.1	33.6
⑪ その他()	1.0	2.6
⑫ 何もしない	2.0	2.8

生物多様性に関する理解度

問29 あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選
 んでください。

1 言葉の意味も知っている	8.9	3 聞いたこともない	32.0
2 意味は知らないが言葉は聞いたことがある	28.2	4 わからない	28.5

問30 あなたは、「生物多様性広島戦略」を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選ん
 でください。

1 内容を知っている	1.2	3 聞いたこともない	53.9
2 内容は知らないが聞いたことがある	10.7	4 わからない	31.4

防災について

問31 災害に備えてあなたの家庭で行っていることは何ですか。あてはまるものをすべて選
 んでください。(M.A)

37.2	1 家族で避難場所を確認している。または落ち合う場所を決めている
14.3	2 家族との連絡方法や安否を確認する方法などを決めている
47.9	3 ラジオ、懐中電灯などの非常持出品を準備している
18.5	4 食料や飲料水を準備している
14.1	5 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している
17.4	6 いつも風呂の水をためおきしている
15.8	7 防災訓練や避難訓練などに参加している
0.4	8 その他()
30.2	9 待に備えていない

問32 問30で「1」を選ばなかった方にお伺いします。避難場所などを確認してはいない
 理由について、あてはまるものをすべて選んでください。(M.A)

24.2	1 避難場所がどこにあるか分からない、または安全な場所がどこか分からないから
31.8	2 家族で話し合おうと思っているが、先延ばしにしてしまっているから
19.6	3 避難場所などよりも自宅の方が安全な場所だと思っているから
13.3	4 避難場所などへ行く必要がある災害は起こらないと思っているから
10.0	5 大災害が起これば、どこに逃げてもお助からないと思っっているから
5.6	6 その他()

問33 県内の全ての地域に消防団が設けられています。現在、消防団に入団されていない方にお伺いします。あなたが消防団へ入団されていない理由は何ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(M.A)

14.9	1	消防団の存在や活動内容を知らないから	
32.3	2	消防団への勧誘を受けたことがないから	
0.7	3	消防団には入りたいが、入団手続きがわからないから	
23.9	4	仕事や家庭が忙しく、訓練や活動に参加する時間がないから	
2.9	5	活動が危険だと思うから	
28.4	6	自分の体力に自信がないから	
2.1	7	職場や家族の理屈が得られないと思うから	
6.6	8	自分や家族のために使える時間を減らしたくないから	
6.6	9	活動については消防署にまかせたいと思うから	
14.7	10	入りたい人が入ればよいと思うから	
12.9	11	その他 ()	

問34 あなたは、次の土砂災害の現状についてどれくらい知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

	よく知っている	ある程度知っている	知らない
日本では年約1,000件の土砂災害が起こっている。	5.7	32.9	51.9
広島県内には土砂災害の危険のあるところが約32,000箇所あり全国1位である。	21.9	33.3	37.1
広島県は、マサ土と呼ばれる雨にもろく土砂災害が起きやすい地質が約半分を占めている。	30.6	39.9	24.1

問35 あなたは、ご自宅近くの『土砂災害危険箇所』(土砂災害による危険性がある箇所)がどこにあるかご存知ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

1	よく知っている	7.8	2	ある程度知っている	37.0	3	知らない	52.4
---	---------	-----	---	-----------	------	---	------	------

問36 あなたは、広島県が土砂災害に役立つ情報を公開しているホームページ『土砂災害ポータルひろしま』をご覧になったことはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

1	よく利用する	0.4	3	見たことはある	14.5
2	時々利用する	1.6	4	一度も見たことがない	80.9

問37 あなたは、次の土砂災害に役立つ情報についての程度ご存じですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

	用いている(よく知っている)	知っている程度(よく知っている)	知っている(程度)	知らない
『土砂災害警戒情報』(土砂災害の危険がせまっている地域の情報)	3.2	24.6	37.4	27.1
『広島県土砂災害危険度情報』(土砂災害が発生する危険度が高まっている地域の情報)	2.2	19.7	31.7	36.4
『XRAIN雨量』(より正確な降雨の情報)	1.4	8.0	16.5	63.2
『防災情報メール通知サービス』(防災に役立つ情報をメールで受け取る広島県独自のサービス)	3.8	12.4	20.7	52.7

問38 あなたは、今後、土砂災害に対する地域の防災力向上のためには、どのような施策がより重要であるとお考えですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

	非常に重要	重要	どちらともいえない	それほど重要ではない	重要ではない
① より充実した防災情報の発信(各種気象情報、土砂災害危険度情報等)	41.3	44.7	5.2	0.9	0.5
② 様々な手段による防災情報の発信(携帯情報端末、テレビデータ放送等)	39.7	44.3	5.6	0.7	0.6
③ 土砂災害警戒区域等の指定の推進(警戒避難体制の整備、建築物の構造規制、開発行為の制限等)	30.8	45.7	11.0	0.8	0.5
④ 土砂災害に関する防災知識の普及啓発(地域の防災訓練等での講演会や小中学校での「防災出前講座」、パネル展示等啓発活動)	24.6	50.9	12.1	1.2	0.6
⑤ 過去の土砂災害について、次世代へ語り継ぐ活動(土砂災害情報の収集、記録・共有)	25.6	49.9	12.2	1.3	0.7

----->>> 問39 問36の②で「非常に重要」または「重要」と回答された方にお伺いします。防災情報の提供先として、重要だと思える媒体をすべて選んでください。(M.A)

1	テレビ	90.7	4	携帯電話(スマートフォン以外)	65.4
2	ラジオ	68.0	5	スマートフォン	50.1
3	パソコン	28.1	6	新聞	46.2
			7	その他()	3.1

食品の安全確保対策

問40 あなたは、食品についてどのようなことに不安がありますか。主なものを3つ以内で選んでください。(M.A)

40.9	1	細菌やウイルスなどの食中毒
10.5	2	食物アレルギー
45.1	3	食品の偽装表示
62.4	4	輸入食品の安全性
32.4	5	農薬の使用、農薬が残留する農作物の安全性
28.8	6	食品添加物を使用する食品の安全性
12.4	7	遺伝子組換え食品の安全性
10.6	8	動物用医薬品が残留する肉・魚の安全性
8.6	9	いわゆる健康食品の安全性
8.5	10	BSE(牛海綿状脳症)に関する牛肉の安全性
17.6	11	放射線物質による食品汚染
9.8	12	ダイオキシン等による食品汚染
0.2	13	その他()
2.8	14	特になし

問41 あなたは、お店で食品を選ぶ際に、次にあげる情報を重視して選んでいますか。あなたのお気持ちに最も近いものの番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	重視している	どちらかという	あまり重視して	重視していない	わからない
①消費期限、賞味期限	56.3	28.2	9.5	1.9	0.9
②産地・原産地(原産国)	42.4	34.8	14.3	2.5	1.1
③使用されている原材料	22.2	37.5	27.7	5.2	1.2
④使用されている食品添加物	17.9	36.8	31.2	6.6	2.0
⑤カロリ一等の栄養成分	11.3	28.2	39.9	12.6	2.0
⑥メーカー・ブランド	10.2	33.6	36.9	11.6	1.8
⑦注意事項等の説明	11.6	36.0	34.5	9.3	1.7
⑧価格	37.2	39.5	13.8	2.9	1.1
⑨お店の衛生状態	46.8	38.9	6.8	0.8	1.3

「減らそう犯罪」県民織ぐるみ運動の推進

問42 現在、あなたがお住まいの地域は、治安が良く、安全で安心して暮らせる地域だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

1	そう思う	34.2	3	どちらかといえそう思わない	9.0
2	どちらかといえそう思う	52.5	4	そう思わない	2.1

問43 あなたが、日常生活において、自分自身や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安を感じている犯罪は何ですか。あてはまるものを3つ以内で選んでください。(M.A)

13.4	1	殺人、強盗などの凶悪な犯罪
14.8	2	暴行、傷害などの粗悪な犯罪
64.4	3	空き巣などの侵入犯罪
33.3	4	ひったくり、路上強盗などの犯罪
27.8	5	乗り物(自転車、オートバイ、自動車)の盗難や車上ねらい
28.5	6	子どもを狙った声かけや性犯罪
8.3	7	痴漢、盗撮や強制わいせつなどの性犯罪
3.3	8	ストーカーやDV(配偶者等からの暴力)
36.3	9	振り込み詐欺などの特殊詐欺
22.7	10	インターネットを利用した犯罪
1.3	11	その他()

問44 安全・安心な生活を送るために、犯罪の取締り以外にどの施策を重点的に取り組んで欲しいと思いますか。主なものを3つ以内で選んでください。(M.A)

44.5	1	犯罪発生や防犯対策に関する具体的な情報の提供(テレビ、チラシ、ホームページ等)
14.1	2	防犯意識を向上させるための広報啓発(防犯講習会、各種キャンペーン等)
53.6	3	子どもを犯罪被害から守るための対策(通学路の見守り活動、防犯教室、地域安全マップ作成等)
17.8	4	女性を犯罪被害から守るための対策(相談体制の充実、DVシeltersの拡充等)
34.3	5	高齢者を犯罪被害から守るための対策(広報啓発、高齢者を守るネットワークづくり等)
11.3	6	防犯ボランティア活動を行う団体に対する支援(活動経費の補助、人材育成等)
42.7	7	公共空間(道路、公園等)への防犯カメラや防犯灯の設置促進
10.5	8	防犯性能の高いサッシやガラスなどを備えた住宅の普及
10.1	9	盗まれたくない自証車、オートバイなど犯罪被害に遭いにくい製品の普及
8.3	10	地域貢献活動に取り組む事業者との協働・連携(事業者による防犯広報等)
1.7	11	その他()

問45 あなたは、ここ最近（おおむね3年）、犯罪被害に遭わなかったためにどのようなことに気を付けていますか。あてはまるものをすべて選んでください。（M.A）

- 81.5 1 自宅の鍵を確実にかける
- 67.0 2 車（バイク・自転車を含む）の鍵を確実にかける
- 45.7 3 暗がりや人気のない場所を避ける
- 35.0 4 外出時、歩行中にひったくりに遭わないように、カバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う
- 29.3 5 振り込め詐欺等の犯罪に遭わないよう、「防犯」について家族で話し合う機会を増やす
- 15.9 6 自宅に防犯カメラ、警報機、センサーライトなど防犯機器を設置している
- 7.7 7 出かける時は、近所に声をかける
- 9.6 8 子どもに防犯ブザー等を携帯させる
- 7.7 9 自転車やバイクのカゴにひったくり防止カバーを付ける
- 12.0 10 身近な犯罪に関する情報を積極的に入手している
- 4.6 11 自宅に防犯サッシン・ガラスを使用している
- 1.4 12 地域の防犯ボランティア活動に参加して経験を積んでいる
- 2.9 13 防犯イベントや防犯講習会へ参加している
- 1.3 14 その他（ ）

ひろしまの森づくりの推進

問46 県では「ひろしまの森づくり県民税」を使って森林の再生に取り組んでいます。この「ひろしまの森づくり県民税」についてご存知ですか。あてはまるものを3つだけ選んでください。

- 10.2 1 知っていた
- 21.1 2 名前は知っていたが、使い道までは知らない
- 65.4 3 知らない

問47 「ひろしまの森づくり県民税」を使って、次のようなことに取り組んでいきます。あなたが、特に力を入れるべきと思うのは何ですか。主なものを3つ以内で選んでください。（M.A）

- 53.0 1 手入れ不足で荒廃した、スギ・ヒノキの人工林（植林した森林）の整備
- 47.1 2 放置されたマツや広葉樹などの里山林の整備や森林害虫への防除対策
- 21.6 3 森林の手入れや森の観察会など森林ボランティア活動への支援
- 18.4 4 地域住民などが継続的に行う森林保全活動への支援
- 26.2 5 樹木を植えるなど環境緑化への支援
- 17.9 6 公共施設や学校施設への県産木材の利用促進
- 11.7 7 個人住宅に対する県産材使用の支援
- 18.9 8 森林の大切さや森林整備の必要性などのお知らせ
- 0.6 9 その他（ ）
- 15.5 10 特になし、わからない

ひろしま未来チャレンジビジョンについて

問48 平成22年に策定した「ひろしま未来チャレンジビジョン」で、広島県の「めざす姿」として次の事項を掲げています。それぞれの項目について「概ね4年前と比べて現在の状況」について、あなたのお気持ちに最も近いものを番号を1つずつ選んでください。また、「今後の期待度」について、I～IVの分野ごとに、3つ以内で選んでください。（M.A）

項目	概ね4年前と比べて				今後の期待度		
	良い方向に進んだ	悪くなる方向に進んだ	変わらない	わからない			
分野 I 【人づくり】							
教育							
1	2.1	11.6	38.0	7.8	2.3	31.1	32.4
2	1.1	12.7	38.0	3.9	0.6	31.1	12.0
3	1.8	9.3	38.7	9.0	3.1	31.1	23.7
4	0.9	9.4	46.4	5.1	1.9	31.1	17.4
5	0.8	7.8	41.9	5.5	2.2	31.1	21.0
6	1.2	12.1	38.5	4.9	1.4	31.1	21.6
分野 II 【新たな経済成長】							
7	1.1	13.1	32.5	1.8	1.9	31.1	18.3
8	0.7	11.1	32.5	3.0	0.8	31.1	4.3
9	0.7	7.8	32.5	6.1	1.3	31.1	15.6
10	0.1	42.6	18.2	0.9	0.8	31.1	30.2
11	3.6	28.4	21.1	1.3	0.7	31.1	8.8
12	1.2	7.1	35.5	3.3	0.7	31.1	7.6
13	0.9	6.2	36.0	5.2	2.9	31.1	23.1

※キ 止: 特種な技能や技術

※基 産 業: 経済活動の基盤となる重要な産業

※イノベーション: 新しいアイデアで、モノや情報、仕組みなどを組み合わせ、新たな価値を創造していくこと

※防災監視社会: 自助、共助、公助を担う市民、事業者、自主的防災組織、災害ボランティア、県、市町等の役割分担と連携の下、災害を未然に防止し、災害発生時の被害を最小限にとどめるよう社会全体で減災に取り組む社会

※健康危機管理: 医薬品、食中毒、感染症、アスベストなどにより、生命と健康の安全を脅かす事象が発生したり、発生する恐れがある場合に、健康被害の発生予防、治療、拡大防止を図ること

※地 域 資 源: 地域の「強み」である産地の技術・地場の農林水産品・観光資源等

※地域ブランド: その地域に存在する地場資源が「付加価値」を高め、他の地域と比較して市場等において優位性を持つことをいう。

※都市的機能: 文化、教育、スポーツ、医療・福祉、商業、レジャーなど住民生活に関連する多様なサービスを提供する機能のこと。

※中山間地域: 地理的・社会的条件などが不利なため、人口減少や高齢化が進行している過疎・過疎化が進んでいる地域。

※里 山: 美山自然地域と都市地域の中間に位置し、様々な人々の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域であり、集落を取り巻く二次林と人工林、農地、ため池、草原などで構成される地域概念

交流・連携推進	項 目	現状		取組		今後の期待度 (各分野の分野別3項目以内)			
		現状	取組	現状	取組				
	14	人やモノが集まり、国内外との交流が盛んに行われている	1.4	19.9	30.8	1.7	0.3	11.1	6.3
	15	地域に必要な医師等が確保され、安心できる医療サービスを受けられることができる	3.8	15.2	41.9	9.8	4.0	11.1	27.0
	16	総合的な人材育成が日本一進んでいる	1.0	11.7	38.8	2.3	1.4	11.1	5.5
	17	県民が生涯にわたり健康で暮らすことを応援する仕組みが整っている	1.0	11.7	41.9	3.7	2.1	11.1	14.9
	18	支援や介護が必要な人が、地域で安心して生活できる環境が整っている	1.8	16.4	40.4	6.1	1.1	11.1	19.6
	19	県民が生き生きと暮らし、「子育てするなら広島県で！」と誇られる環境が整っている	1.0	7.9	42.7	6.3	1.3	11.1	16.9
	20	男性が育児休業を取得して育児に参加することへの理解が進んでいる	1.4	15.3	48.1	4.7	1.5	11.1	6.4
	21	環境への負荷の少ない持続可能な社会の仕組みが構築されている	0.8	5.6	42.4	2.9	0.1	11.1	4.0
	22	社会全体で取り組む防災・防災監視社会が実現している	1.1	12.4	38.8	2.6	1.1	11.1	4.9
	23	健康危機管理システムが整備されている	1.2	11.1	38.9	3.1	0.1	11.1	2.9
	24	食品の安全の確保など、消費者の安全・安心を守る仕組みが構築されている	1.2	13.5	48.7	2.8	1.1	11.1	9.1
	25	治安が向上し、日本一安全・安心な広島県になっている	1.0	9.0	48.3	5.6	1.3	11.1	18.4
分野IV【豊かな地域づくり】									
県民生活	25	自立性を持って連携し、支え合う多様な主体の活動により、地域社会が活性化している	1.1	9.3	40.1	5.7	1.4	11.1	15.0
地域資源	26	地域の特性や資源を生かした産業が盛まれ、身近な自然環境の保全、伝統文化の継承など、地域の価値を高める様々な取組が地域ブランドとなり、人々が誇りと愛着を持って暮らしている	1.8	20.7	34.1	4.0	0.1	11.1	21.3
都市環境	27	様々な生活圏で情報通信技術が活用され、利便性が向上している	1.8	24.4	38.2	2.4	0.1	11.1	7.0
中山間地域	28	積極的に魅力的な市街地や施設等が整備され、都市的機能が提供されている	1.9	15.2	37.9	5.7	1.3	11.1	14.1
平和貢献	29	日常生活を支える機能とともに、若者などの就業の場が確保され、里山が継承される人と自然が作り出す中山間地域ならではの地域の強みで、ゆとりある生活が営まれている	0.8	5.8	36.5	10.0	4.1	11.1	20.6
	30	世界で最初の権威地として、広島県の国際平和の拠点化が進んでいる	6.1	22.8	38.2	2.7	1.0	11.1	20.3

今後の重点施策の要望

問49 (1) あなたが行政機関に今後特に力を入れてほしい施策は何ですか。主なものを下か
ら3つ以内で選んで番号を回答欄に記入してください。(M.A.)

【回答欄】

【回答欄】

【回答欄】

(2) その中で最も重要だと思われるものはどれですか。1つだけ選んで回答欄に記入し
てください。

(1)

1	住宅・宅地対策	4.5
2	上水道・下水道・ゴミ・し尿処理	7.9
3	公園・街路などの都市施設の整備	5.5
4	自然保護・環境対策	9.7
5	交通安全対策	9.4
6	消防・防災、危機管理対策	13.1
7	犯罪防止対策	12.6
8	治山・治水・河川・砂防対策	11.4
9	コミュニティ振興対策	0.9
10	保健医療対策	22.4
11	社会福祉・社会保障対策	22.2
12	高齢者対策	32.9
13	人権対策	1.4
14	男女共同参画対策	1.2
15	消費者・物価対策	16.3
16	教育対策	8.8
17	文化の振興	2.0
18	青少年の健全育成	7.8
19	子育て支援対策	21.8
20	農林水産業の振興	6.0
21	食品の安全・安心	10.4
22	商工業の振興	2.5
23	観光の振興	3.5
24	雇用安定・勤労者福祉対策	20.0
25	国際交流	1.1
26	道路・空港・港湾・鉄道など交通施設整備	9.2
27	情報通信対策	1.3
28	資源・エネルギー対策	4.3
29	その他()	1.0
30	特にない	0.4
31	わからない	0.9

(2)

1	住宅・宅地対策	0.9
2	上水道・下水道・ゴミ・し尿処理	1.9
3	公園・街路などの都市施設の整備	0.7
4	自然保護・環境対策	1.9
5	交通安全対策	1.5
6	消防・防災、危機管理対策	3.4
7	犯罪防止対策	3.3
8	治山・治水・河川・砂防対策	3.2
9	コミュニティ振興対策	0.3
10	保健医療対策	7.4
11	社会福祉・社会保障対策	8.9
12	高齢者対策	15.0
13	人権対策	0.7
14	男女共同参画対策	0.2
15	消費者・物価対策	5.4
16	教育対策	3.5
17	文化の振興	0.3
18	青少年の健全育成	2.7
19	子育て支援対策	11.2
20	農林水産業の振興	1.9
21	食品の安全・安心	2.1
22	商工業の振興	0.7
23	観光の振興	0.8
24	雇用安定・勤労者福祉対策	6.8
25	国際交流	0.1
26	道路・空港・港湾・鉄道など交通施設整備	3.4
27	情報通信対策	0.1
28	資源・エネルギー対策	1.1
29	その他()	0.9
30	特にない	0.2
31	わからない	0.6